

## 日本人の配偶者等：後輩の受験指導やボランティアで地域に貢献



疋島ヘルミニアさん

(社福) 賛育会 さんいく  
ハイツ東あずま 介護職員  
(2017年入職)  
出身国：フィリピン  
日本語能力：N2

### これまでの経歴

1986年 来日  
2005年 ホームヘルパー2級養成課程修了  
2005年 社会福祉法人賛育会の特養入職  
2008年～ 日本語教室(すみだ日本語教育支援の会)に通う  
2015年 介護福祉士国家試験合格  
2015年 ボランティアグループを設立し、代表に就任  
2015年～ 日本語教室で受講生を支援する側へ  
2017年 他法人を経て、さんいくハイツ東あずま(都市型軽費老人ホーム)に入職

### なぜ、日本で介護の仕事？

2005年までは、お弁当屋などのパートタイマーとして働いていました。

当時通っていた教会にたまたま置いてあった外国人向けの「ホームヘルパー2級養成課程」の案内を見て、介護の仕事というものに興味を持ちました。色々と「日本の介護」について調べていくうちに、介護施設で働いてみたいと思うようになり、ホームヘルパー2級養成課程を受講することに決めました。

### この法人・事業所を選んだ理由は？

2005年当時は、外国人介護職員を受け入れている介護施設が少なく、就職活動には苦労しましたが、ホームヘルパー2級養成課程を受講した福祉学校の関係者が、賛育会の施設長と知り合ったことがきっかけで、同法人経営の特別養護老人ホームで面接を受けられることになりました。

施設長のとても丁寧な対応やお人柄に惹かれ、何としても賛育会で働きたいと思いました。

### これまでの仕事内容は？

同法人経営の特養に入職した当初は、介護に関する日本語に慣れていなかったため、介護記録の作成はできませんでした。

「すみだ日本語教育支援の会」の日本語教室で介護に関する日本語を勉強したことや独学で日本語を学んだ(N2合格)こともあり、今では介護記録の作成やモニタリングまで対応できています。

現在は、さんいくハイツ東あずま(都市型軽費老人ホーム)にて夜勤を一人で対応しています。

### 仕事以外の地域での活動は？

2015年、日本語教室で出会った仲間達とこれまで受けてきた日本語支援に対する恩返しを目的に、ボランティアグループ「アボット・カマイ」を設立し、施設や小学校等でフィリピンのダンスを披露したり、フィリピンのお菓子を紹介したりしています。

日本語教室には今も通っていて、フィリピン人の受講生に介護福祉士の試験問題等の解説をタガログ語で行ったりしています。



ヘルミニアさんのある1日

19:00	勤務開始(夜勤)
19:30	引き継ぎ等
20:00	洗い物、掃除、巡回
23:00	休憩
1:00	巡回
7:30	朝食配膳
8:00	引き継ぎ・記録・勤務終了

## ヘルミニアさんの Career HISTORY

### 1～3年目(2005～2007年)

#### <当時の業務・活動内容など>

- ・2005年：ホームヘルパー2級養成課程修了  
同年、社会福祉法人賛育会の特別養護老人ホームに介護職員として入職
- ・入職2週間後には、先輩職員から指導を受け、身体介護を提供できるようになりました。

#### <当時の不安や悩みなど>

- ・入職当初は、介護現場の日本語に慣れていなかったため、介護記録等の作成はできていませんでした。

#### 介護事業所(法人)が行った支援

- ・入職後2週間は、日本人職員と同等のオリエンテーションやマンツーマンの指導を実施。
- ・業務に関する指示をなるべく分かりやすい日本語で伝えるよう日本人職員に徹底させた。
- ・指示内容にかかる理解度を繰り返し確認するように努めた。

### 4～9年目(2008～2013年)

#### <当時の業務・活動内容など>

- ・2008年：育児と仕事の両立のため、同法人経営の賛育会病院に異動。同年、「すみだ日本語教育支援の会」の日本語教室に通い始めました。日本語教室では、受講生やボランティア等、地域の多くの人達とつながることができました。
- ・2012年：よりよい待遇を求めて他法人の訪問介護事業所に訪問介護員として転職。
- ・上記訪問介護事業所では、日本語教室での勉強等の効果もあり、一人で訪問介護を担当し、介護記録も作成できるようになりました。

#### 法人が関わる日本語教室が行った支援

- ・毎週金曜日、社会福祉法人賛育会が関わる「すみだ日本語教育支援の会」の日本語教室にて日本語支援を実施。
- ・教室では、小4レベルの漢字から介護記録の作成の仕方など、介護現場で使用する日本語の勉強を講師やボランティアと一緒にやる。また、介護福祉士国家試験の筆記試験や実技試験の対策も実施。

### 10～15年目(2014～2019年)

#### <当時の業務・活動内容など>

- ・2015年：7回目の受験で介護福祉士合格。同年、日本語教室の仲間達とボランティアグループ「アボット・カマイ」を立ち上げる。
- ・2017年：社会福祉法人賛育会さんいくハイツ東あずま(都市型軽費老人ホーム)に入職(夜勤)。
- ・日本語教室には、介護福祉士合格後も通い、フィリピン人の受講生に介護福祉士の試験問題等の解説をタガログ語で行っています。

#### 介護事業所(法人)が行った支援

- ・ボランティアグループ「アボット・カマイ」の活動場所(高齢者施設などでフィリピンダンスを披露)を紹介。
- ・地域の盆踊り大会やイベントで踊る際の衣装等は、「アボット・カマイ」の活動に賛同した地域住民や賛育会の後援会の寄付によって賄った。

### 現在 16年目

## 将来の夢は？ 介護現場で働く外国人の方から何でも相談されるお姉さんの存在になりたい！

#### 先輩職員(桂田清江さん)からのコメント



介護の仕事が好き、勉強熱心で人を大切にする女性です。声掛けや、接し方等、入居者に向き合う姿は、温かく優しい雰囲気です。ハイツの入居者や、職場のメンバーの信頼も厚く、とても人気者です。彼女の存在は、施設ではとっても貴重な人材です。

#### 法人の概要

- ◆法人の名称/所在地：社会福祉法人賛育会
- ◆法人が実施している事業  
医療・保健・福祉・介護サービス・保育事業
- ◆外国人介護職員の受入れ状況(2019年12月現在)  
在留資格「介護」2人 留学生2人 日本人の配偶者等20人
- ◆ヘルミニアさん所属事業所の職員体制  
10人(うち介護職員9人)